

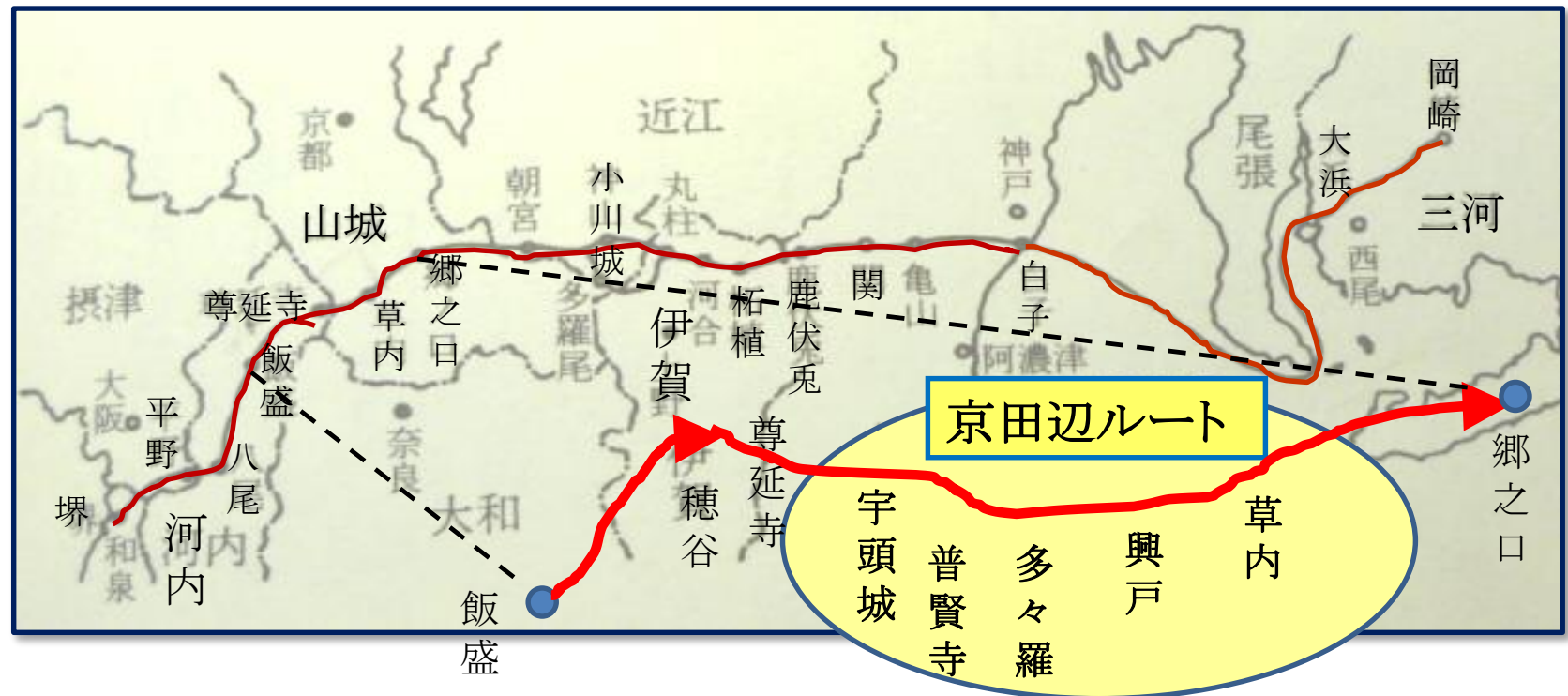
『家康伊賀越え、逃走の京田辺を再現！』

■本能寺の変 天正10(1582)年6月2日 早朝

- 光秀 : 謀反を起こす
- 信長 : 本能寺に宿泊中に襲われ、四十九年の人生を終える
- 家康 : 上方遊覧が終わり、御礼をするため、堺の妙國寺を発ち京都へ向かう
河内飯盛山付近でこの変報を受ける

■「神君伊賀越え」 家康一行:三日間の逃走ドラマ

- 苦難の道中、襲撃、協力者・道案内人
- 飯盛～尊延寺～京田辺～宇治田原(郷之口)～信楽～伊賀～白子～岡崎



主な出来事・経過

月日	時刻	出来事	場所	
6/2	4時	本能寺の変が起こる		
		家康、信長に上方遊覧の御礼に京都へ向かう	堺、平野、八尾	
	12時	茶屋四郎、本多忠勝に「信長自刃」を報告	交野	
	14時	忠勝、家康に変を伝える	飯盛山西麓	京より9里
	16時	三河に帰ることを決め出発 ※伊賀ルート選択（服部半蔵）		茶屋：銀子 本多：蜻蛉切り槍
		長谷川秀一：恩顧者に連絡、道案内を依頼	星田	宇治田原、信楽
	20時 ～	山中道に迷い、普賢寺の百姓新八と出会う 穂谷の白井家で休息・仮寝	穂谷、尊延寺	家康身分を明かす

6/3	～ 6時	新八と穂谷百姓忍兵衛の案内を受け 草内(くさじ)の渡しまで	宇頭城、普賢寺、 多々羅、興戸、 草内渡し場	家康から 証文を授かる
	8時	飯岡 小山太郎左衛門政清らに助けられ、 木津川を舟で渡る	木津川（増水中）	九寸七首を授かる
	10時	山口城から新主膳正末景、市野辺出雲守、 奥田仁義らが出迎え、宇治田原山口城へ	多賀、青谷、 市辺、郷之口	山口城主 山口秀康

家康逃走路と梅雪最期の場を訪ねる

9月27日(火) 9:30～12時 『ウォーキング』 約7km

JR三山木～山本～飯岡(古墳群、穴山梅雪の墓、蓮華寺跡、渡し場)～
草内の渡し場～JR同志社前

ウォーク場所・他	説明、注目点、関連事項
穴山梅雪の墓	家康から1日遅れ、土民に追われ飯岡の渡しで自害、飯岡共同墓地、異なる2つの案内板、見性院(正室、信玄の三女、保科正之を養育)
蓮華寺跡	梅雪の墓を明治初めまで葬る
飯岡渡し場	梅雪自害の場、土地の人が憐れみ葬り塔を建てるが洪水で度々崩れる
草内渡し場	家康が渡った場、飯岡小山政清が助け九寸の匕首を賜る、くさじと読む
多々羅	渡来人による日本最初の外国蚕飼育(1C)・製鉄、筒城宮址、新宮社
古民家	築200年の大和棟、家康が近辺を逃走、ビオ多々羅
通過する所	山本、飯岡古墳群、豊田武兵衛碑(用水路)、咋岡神社、法泉寺 等





9:30 集合、出発
 ① JR三山木
 ② 穴山梅雪の墓
 ③ 蓮華寺跡
 ④ 飯岡渡し場
 ⑤ 草内渡し場
 ⑥ JR同志社前
 12時頃

家康が逃げた
 ルート

10/28(金) 9:30~12時
 『伊賀越え逃走』 第2弾
 三山木~宇頭城~普賢
 寺谷~同志社前

至校方
 宇頭城
 普賢寺谷

⑤ 草内渡し
 ウォーキング
 ルート
 ② ③ ④
 梅雪の墓
 飯岡渡し

⑥ 同志社前

① 三山木

多々羅

観音寺

近衛基通公御廟

若冲屋敷跡

同大多々羅キャンパス
 ウェルザンビア京都

筒城宮伝承地

古民家

梅雪の墓

飯岡渡し

草内渡し

②

③

④

⑥

⑤

①

甘南備山登山口
 駐車場
 甘南備山

環境衛生センター
 甘南備園

田辺西IC

酒醒神社

同志社
 女子大学

同志社
 国際大学

同志社
 女子大学

同志社
 女子大学

同志社
 女子大学

同志社
 女子大学

同志社
 女子大学

同志社
 女子大学

同志社
 女子大学

同志社
 女子大学

同志社
 女子大学

同志社
 女子大学

シオ古墳群

JA

JA

JA

JA

JA

JA

JA

JA

JA

JA

JA

JA

JA

JA

JA

JA

JA

JA

JA

JA